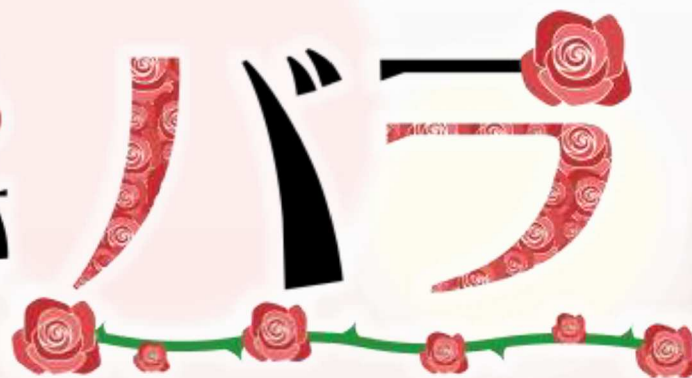


想いを咲かせる 一輪の奇跡



JA ひまわりバラ部会 in 豊川

愛知県豊川市は、温暖な気候で日射量が多いことから「バラの生産量日本一」を誇る産地である。昭和56年から栽培が行われ、現在、JA ひまわりバラ部会は32名の生産者が在籍している。様々なニーズに応えられるように定番品種からオリジナル品種、希少品種まで「180品種の高品質なバラ」を年間約1300万本、全国の市場へ出荷している。

万全な栽培・出荷体制のもと、多くの方々に「花と共に笑顔・幸せ・癒しを一緒に届けたい」という想いで活動を続けている。

ゆっくりと心の花が芽吹いていく

栽培圃場では、「ロックウールマット」という水はけや通気性が良く、養液のコントロールのしやすいものを使用している。ハウス内の温度や湿度は、「ミスト、センサー、制御盤、天窓、エアコン等」の様々なものを使用して繊細な管理をしている。バラの品種によって水・肥料・温度・光等、様々な管理が必要であり、ここでは180品種を扱っている。



Standard Rose

運命の花にそっと手を伸ばす

出荷量を安定させるために、すべて通年で毎日収穫している。花の咲き具合やガク、花弁などを見極めてタイミングを見計らう。収穫後の長さ・色・形等の選別はプロの目利きによって行われ、チェック項目は28に及ぶ。完全に咲く前に収穫するため、その見極めが大変難しい。

愛を込めた花を あなたのもとへ

鮮度を保つために鮮度保持剤を使用した水揚げを必ず行い、3℃の冷蔵庫に入れ、状態の保守や開花の抑制をしている。水入り縦箱を使用し、荷崩れを防ぐため紐で結んで輸送される。花弁の弱い品種にはフィルムを巻くなど工夫される。コンベアに大量に流れてくるバラの入った箱を、1つ1つ目で見て確認をし、出荷基準を満たしているもののみを消費者へお届けする。



Standard Rose



Spray Rose